

平成22年10月15日

あざくろくろ



一人ひとりの
個性をゆたかに

第8回秋田県障害者スポーツ大会

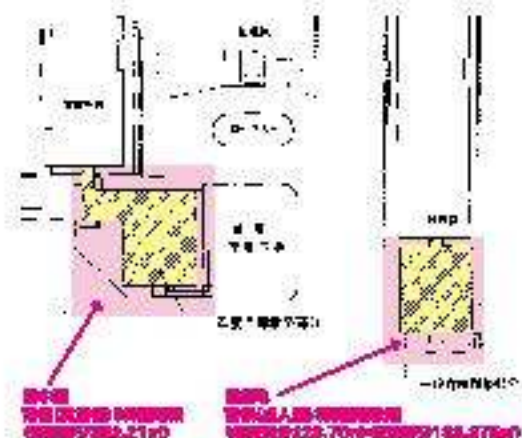
阿波園の増築について

管理部長 小野崎 一 氏

「暑い」との言葉が慣例となった今夏、特別な暑さに疲労が増し、これも地球温暖化のせいと諦めても「暑い」毎日です。利用者の皆さんにとって、集中配管が心配されましたが、大層無くこの夏を乗り切ることができました。

今年度、かねてより要望していましたが四人浴屋を新築し、個人を尊重した居室への改修が、成人棟西棟及び児童棟南棟増築として実現しました。竣工は九月末、完成は平成二十三年三月末となる予定です。この増築については、居室の増に伴う利用費個々の居住スペースの拡充とプライバシーの確保にもつながるものと考えます。ゆとりある快適空間を提供することができ、阿波園は、平成十九年四月新体系に移行しました。今、大きな時代の変化を迎えています。変化はリスクを生み出すが脅威とせず、先人が行ってきたように利用者の願いを聞き、できる限り理由や事情を説明し、できる状況にまで早くことではないかと思えます。障がいの重い人であってもニーズを絶えず踏査しています。送った時は原状に戻り、

どの方向に進んでいるか固めめるしかりません。支援員にとって大事なことは、利用者の声を真摯に受け止め、生活に必要なさまざまな支援を届けることにあります。「施設から地域へ」開放・在宅生活を送る色々な支援が用意されました。基本的には、利用者の思いに即応し、一人ひとりの視点から必要とする施設サービスの提供に取り組みたいと思えます。何れにせよ利用者へのサービス低下を招くことのないよう努力したいと考えております。



保護者会施設視察研修に参加して

今年の保護者会施設視察研修は七月二十日、保護者・職員十七名の参加で、大崎市にある遠目木更生園と白沢通園センターの二カ所を視察してきました。バスの乗車時間が少し長くなりましたが、ガイドさんのユーモアをまじえた趣意なトークに耳を傾け、車中の笑い声の中に現地に到着しました。

白沢通園センターでは、就労支援事業として、タオル・マットなどのクリーニング、洗濯機具製造部品の洗浄・再生、曲げ物加工などの作業を身につけ一生懸命頑張っている様子を見学させていただきました。



研修は七月二十日、保護者・職員十七名の参加で、大崎市にある遠目木更生園と白沢通園センターの二カ所を視察してきました。バスの乗車時間が少し長くなりましたが、ガイドさんのユーモアをまじえた趣意なトークに耳を傾け、車中の笑い声の中に現地に到着しました。

平成十六年に西棟移転した施設は居室(二人一人居室)が七室、九室と食堂・ホールがそれぞれにある七つのユニットに分かれ、快適に過ごせる居住空間が確保されており、保護者のみなさんからも「すばらしい」「うちやましい」との声が上がっていました。また、施設長さんから「こうした施設ができて、あらためてそれまでは利用者のみなさんのプライバシーはほとんど配慮されていなかったことを痛感した」というお話しがありました。支援の基本姿勢として、知的障害のある人たちが人間としての尊厳が守られるように、「目配り・気配り・心配り」をその柱に位置付けているということでした。阿波園のモットー「見つめる・聴く・見とどける」とも共通する考え方であると思われました。

お昼は、大館駅前の布着食堂で人気メニューの豚めしをおいしくいただき、その後遠目木更生園へ向いました。大型バスが入っていき、駅台の車で迎えにきてもらうというハブニングもありましたが経理事務、施設長さんの案内で見学させていただきました。

有意義で楽しい研修でした。今後もちろした研修などへ多くの保護者のみなさんに参加していただきたいと思えます。

保護者会会長 神谷 長一

木工作業班の紹介



木工作業班では、火・水・木の道具三回作業を実施し地域から来ていただいたいる本間さんから作業班制作りのご協力をいただいております。

主な趣意は、コースター・鏡式・花台・花台フエンス、まな板などがあり、シルバリエリアやかまくら館で販売しています。このたび、第五十二回手をつなぐ育成会秋田県大会事務局より、記念品としてコースター五十枚の依頼を受けました。

作業工程は、糸のこ鋸で型取りし紙やすりで表面のざらつきをなくした後、コースター全体にニスや塗り樹脂の塗金をし乾燥をして完成となります。特に板から木の形を造る糸のこ作業は、集中力と集中力が必要で最も難易度が高い作業



ただけるように何度も作業工程を繰り返しながら完成させることができました。作業班一員、これからもより良い製品づくりに力を注ぎ願っております。

です。担当する利用者伊藤安利さんは糸のこの種類を自由自在に操り、どんな細かな部分も削りとることが出来る魔法の手を誇っています。また、他の利用者の方も自分の仕事を黙々と真摯な表情で取り組みています。手をつなぐ育成会の記念品として長く大事にして

収穫までの畑作業

収穫前では、今年も畑作業が行われました。収穫までの様子を伺っていただきました。

Q どのような作物を作ったのですか？

A じゃがいも・さつまいも・トマト・ナス・ピーマン・パプリカ・とうもろこし・落花生・かぼちゃ・すいかや昨年もりも収穫を愉やしていただきました。

Q 出来具合はいかがでしたか？

A じゃがいもは圃場をたたり、落花生はたたりと手をかけたため四十七畝と収穫が少なかった。

Q 他の作物は天候が十分だった圃場に収穫に入られていますが、お天気の悪い出来と収穫が少なかった。

A さつまいもは収穫を遅くしては収穫が少なかった。

Q 収穫した作物は買取りで販売したり、贈与で提供していただいた感謝の気持ちを伝えることも出来た。

また来年も今年以上に収穫できるようみんなが協力して頑張って作業したいと思います。





ほほえみピ

南棟

■外活動

8月23日と8月26日に、秋田ふるさと村のお化け屋敷に行ってきました。会場内では、暗闇の中、お化けにハラハラドキドキ…。暑い今年の夏にぴったりの納涼になりました。

職員は怖がってたけど、ボクは平気だったよ～



ボクはお化けが怖い
ものの存在は分かるから、
ある意味怖がった存在だ…



北棟

ユニカールレクリエーション

チームワーク抜群！



最高です。



漁獲プレー作戦。

ユニカールって何？と思うのが正直なところだと思います。ユニカールというのは簡単に説明しますとカーリングのようなものです。ストーンを投げて丸い枠の中央にいけばいくほど点数が高くなります。最後に点数を足して合計得点の高い方が勝ちです。皆さん夢中になって取り組んでいました。

ユニカールって何？





東棟

かき氷屋さん

とある夏の盛下がりに・・・
 東棟に「かき氷屋さん」が登場！
 冷たいかき氷を食べて、心がキーン！
 暑い暑い日が続く今年の夏に
 涼しいひと時が訪れたのでした。



おいしいよ😊

つめた〜い!



西棟

あやめ祭鑑賞会

六月、浅間公園で毎年開催されている「あやめ祭」に足を運びました。
 雨季ということもあり天候に恵まれない日もありましたが、雨に打たれる花々もまた風情があり、利用者さんたちは声をそろえて「きれいだねえ」と賑わっていました。
 曇天の日を室内で過ごすことが多い皆さんにとって、季節の花に囲まれ過ごすひとは格別であったようです。



歯は健康の源

看護師 小野崎 邦子

♪♪歯をみがきましょう！シュシュシュー♪♪

歯（口の中）をきれいにしていますか？

口の中には、400種類、100億を超える細菌がいると言われていて、この細菌が、虫歯、歯周病だけでなく、体内に入り色々な病気をひきおこす原因となります。「歯は、健康の源」細菌を減らすには歯みがきが一番効果的です。

阿波園利用者の皆さんは、毎食後一日三回の歯みがき習慣が身についています。一人ですごくきれいに磨けている方、職員に手伝ってもらおう方とさまざまです。また定期的に平塚病院歯科の戸田先生（横浜院）、朝日が丘歯科医院の徳谷先生の診察を受けてクリーニングをしていただいています。年二回、口腔衛生指導に平塚病院歯科歯生士の菅谷陽美さんに園に来て頂いて、利用者の皆さん、職員へ歯磨き指導もお願ひしています。決して難しいことではないのですが、毎日継続して磨くすみずみまでとなると・・・8020を目指してこれからもがんばりましょう。

歯周病危険度チェック

- ① 起床時に口の中がねばつく → 寝ている間に血が出たり出血している
 - ② 口臭がきつくなったことがある → 歯周病が原因している
 - ③ 歯の周りに食べ物が残る → 歯肉がやせて、隙間ができています
 - ④ 歯肉から血が出る → 歯肉炎の症状
 - ⑤ 歯肉の腫れ、痛みがある → 歯周炎の症状
 - ⑥ ぐらつく歯がある → 歯周炎が重症化して、歯槽骨が溶けている
- ①～④までは軽度で、すぐに治療すれば短期間に治せる
⑤～⑥は重症化しているので、本格的な治療が必要



*一つでもあてはまる人は、早めに歯医者さんへ行きましょう。

あひなほ

みなさまのあたたかい微笑に利用の方々とともにお礼申し上げます。

- わたぼうし組
- 日立エニシアオートモタイプ組
- 秋田県立衛生看護学院生さん
- 永徳運送店様 ○藤川恒夫様
- 藤原栄吉様 ○佐々木時朗様
- 佐藤忍一郎様 ○長沢理恵店様
- 小森田敏子様 ○初家 啓様

お知らせ

- 入所
六月一日 百城
- 北島祐樹さん（羽後町）
- 退所
九月二十一日 百城
- 柏原直洋子さん（東区へ）

「あひなほ」は2025年

「今年んとこはんを食べてね」「あき、こはんを食べよう、食えよ」「よう、これはお菓子のついで」

「おやつ、また、」「また、こ、」
車を運転して戻ったアヒナです。借居の人は何のことか分からないと思いますが、秋田の人は分かるんですわ。(笑)

あひなほのついで……(つ)

ボランティヤ

阿波園では、食器用エンロンとバスケット等の作成をしてくれる方を募集しています。ミシンで直線縫いの簡単な作業です。

加齢でやってくる方、午前10時から午後3時までの間で何時間でも都合のつく方がおいででしたらご連絡ください。

ミシン縫い以外にもボランティヤしてくる方も募集しています。
TEL 0182-321-6085

ボランティヤ係

阿波園が楽園子まで

歯磨き時間

歯が濡れるのは早いもので夏も終わりに近づいていよいよ季節になりました。お家族の健康も多忙のことと想います。

秋は昔から「歯磨きの秋」「食生活の秋」と呼んで何やらにも良い季節です。何か新しいことと挑戦して、今までにないすばらしい自分に出会いたいものです。

またインフルエンザ等の感染症が流行する季節でもありますので、うがい、手洗いをしっかり行って体調に気をつけて参ります。

